

協働・共育で自立を促す 長島の教育



子どもたちは…

自立

☆自己実現のために「学ぶ・心を鍛える・体をつくる」

夢を抱き 決してあきらめず 最後までやりとげる



大人は…

協働

- ☆ 学 校
- ☆ 家 庭
- ☆ 地 域
- ☆ 行 政

それぞれの立場で、子どもたちに積極的に働きかける・関わりをもつ

大人は…

共育

- ☆ 学 校
- ☆ 家 庭
- ☆ 地 域
- ☆ 行 政

子どもたちを共に慈しみ・たくましく育てる

長島で共に学び・共に喜びを分かち合い・
そして、共に育った一体感を持って
新しい世界へ

○小規模校は子どもたちが少なく、その中で仲良くしていくことも大事だと思いが、多くの人数の中で、社会性を学ぶということも必要である。

○スポーツ面では、人数が少ないため、やりたいスポーツができない子どもがおり、人数がある程度いた方がさまざまな大会に参加できる。団体でスポーツを行えるよう統合してほしい。

□スクールバスを降りる際に雨に濡れないようお願いしたい。
(教育長) 長島高校跡地には十分な敷地があり、雨に濡れないよう校舎に横付けしたい。

□中学生の部活動の種類が少ないので、増やしてほしい。
(教育長) 統合・再編する際には、希望する部活動がすべて設置できるかは難しいが、生徒の声も聞きながら設置したい。

【本浦会場】

9月26日 参加者19名
□鷹巣中学校が改修に7億円必要なのはなぜか。
(教育長) 鷹巣中学校は管理棟が古くなっており、今後の補修などの費用も考えてある。不足教室の整備や敷地の拡張まで考え、7億円と試算した。

□教員数は、教育長が決めるのか、県の教育委員会が決めるのか。町が独自に教員を雇うということができるのか。
(教育長) 教員定数は県で決められており、小中学校の教職員は県職員である。町で雇用する職員は、例えば図書指導員などで、教職員とは雇用形態が異なる。

□長島高校跡地へ新校舎を建てる費用は、既存校舎を解体する費用も入っているのか。
(教育長) 解体費用を含めての額である。

□他の小学校区でも説明会を行ってきたと思うが、答申どおり進んでいきそうか。
(教育長) 説明会では、初めての説明ということ、推進意見や見直しを求めるなどさまざまな意見が出た。今回の意見交換会では説明会では出なかった意見も出ている。しかし、それだけで教育委員会が決定ということではなく、あと1回は各会場で意見を聞く場を設定し推進していきたい。

【平尾会場】

9月30日 参加者31名
□長島高校跡地となると、必然